

京大4学生への 無期停学処分撤回!

9.1~2 全学連大会

全学連第77回定期全国大会

9月1日(木)~2日(金) 浜町区民館 ※1日の9時半開会
(東京都中央区日本橋浜町3-37-1) ※参加費1000円(2日間で)



ストライキで改憲と戦争とめよう!

全日本学生自治会総連合 (ZENGAKUREN 斎藤郁真委員長)

【電話】 03-3651-4861 【メール】 mail_cn001@zengakuren.jp 【HP】 <http://www.zengakuren.jp/>

戦争と不当処分を大学ストで粉碎しよう！

全学連第77回定期全国大会に集まろう！

(1)改憲阻止！ゼネスト-革命へ！

全国の学生みなさんに、9月1～2日に開催する全学連第77回定期全国大会への参加を呼びかけます。

昨年の戦争法反対の国会前実力闘争。その高揚を引き継いでの、新自由主義大学下で初の京都大反戦バリケードストライキ（昨年10月）。全国学生が一丸となって闘った弾圧粉碎闘争とその連続的勝利。国政選挙を「革命の演壇」に変えた参院選決戦。これらの闘いを準備したものこそ、昨年9月の全学連大会での白熱した討論です。

安倍政権の改憲攻撃への本格的突入は、昨年の安保国会闘争をはるかに超える大闘争を生み出します。この大決戦を前に開催される全学連大会は、日本でのゼネスト=革命を実現する出発点として必ずや歴史に刻まれるでしょう。

(2)天皇ビデオメッセージ弾劾！

天皇「生前退位」問題は、改憲攻撃そのものであると同時に、安倍政権の危機を示しています。安倍政権は天皇制を利用し、改憲の前提条件をつくるだけでなく、自民党第2次改憲草案で天皇を「元首化」し、危機のりきりのための強権的政治支配体制の構築を目論んでいます。日本で改憲阻止とともに天皇制打倒の闘いに立ち上がることは、全世界とりわけアジア民衆を限りなく鼓舞激励します。天皇制とは、ヒトラー、ムッソリーニと並ぶ侵略と苛烈な支配の象徴です。天皇制打倒は国際連帯、11月全世界共同行動の課題そのものです。



当局の弾圧を跳ね返し不当処分撤回を訴える作部羊平同学会委員長！（8月10日、京大）

(3)京大4学生への不当処分撤回！

京大4学生処分撤回闘争こそ改憲阻止の最先端攻防であり、大学ストのみならず日本でのゼネストを組織する武器となります。全学連大会へ処分撤回署名運動を全力で推し進めよう。すべての労働者人民に京大反戦ストの意義、ゼネストの必要性を訴えよう。「大学はこれでいいのか」と大論争を巻き起こし、全国大学ストを組織しよう。

東北大学での非正規職員3000人超の大量解雇をはじめ、全国大学で改悪労働契約法に基づく大量首切りが始まっています。法大や京大では、多くの学友が「授業妨害」「静穏な教育環境を侵害」なる理由で恣意的な重処分を下されてきました。しかし今や明らかになったのは、支配階級こそが大学・学問の存立基盤を掘り崩していることです。

「改憲」「京大処分」「大学崩壊」を一体で捉え、京大を先頭に全国大学ストライキを準備しよう。「改憲・戦争への危機感から新たに行動に立ち上がり始めた広範な学生、学費・就活・奨学金で苦しむ無数の学生、『声なき声』」（大会招請状）と結びつくこと、まだ見ぬ膨大な学生と結びつく中で全学連の変革をかちとることと一体です。全学連大会から11月全世界共同行動、ロシア革命100年の2017年へともに闘おう！